

かさおか



「紙飛行機を飛ばそう」

講師：石井潤治さん

「紙飛行機を飛ばそう」の会を開催

笠岡小学校文化広報部 長谷川 絢の

10月4日に紙飛行機のチャampion石井潤治さんを講師に、笠岡小学校体育館で『紙飛行機を飛ばそう』の会を開催しました。

近年、私達大人も含め「ものをつくる」ということが減ってきた中で「子ども達が自ら紙飛行機を作ること、ものづくりの楽しさや面白さを是非体験して欲しい」という願いを込めて行いました。

初めに、滞空時間の長い模型飛行機のデモンストレーションでは、空中を飛ぶ姿の素晴らしい、大きな歓声が上がっていました。

その後、先生が考案した製作キットを使い、スチレン製の翼や胴体をハサミで切り取り、接着剤で貼り付けて組み立てました。

完成後、遠くに飛ばすコツや、宙返りする方法を教えていただきながら、何度も楽しく飛ばすことが出来ました。

この会を通して、自らで作るという体験、試行錯誤して舵の角度や飛ばす方向を変え、上手に飛ばすことが出来た喜びを味わえました。

自分で作った飛行機が飛んだ時の子ども達のキラキラした眼、帰りがながらも夢中になって飛ばしている姿を見て嬉しくなりました。

親子で、ものづくりが出来て良かったです。

- 11月11日(水)14:30～
2年第5回くらし部会を開催予定
- 11月11日(水)18:30～
2年第5回総務部会を開催予定
- 11月22日(日)10:00～
2年第5回役員会を開催予定
- 11月25日(水)18:30～
2年第5回子育て部会を開催予定



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地
「井戸会館」内
電話：63-5949
Fax：75-0101
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日14時～17時

「笠岡町の地名」その⑦

仁王堂町：笠岡 1873 番地～2047 番地

遍照寺の山内の入り口に建てられていた仁王門の前の町並みで仁王堂町という。仁王門はご承知のように阿吽(あうん)の二王を両側に配しているが、吉祥院の古図によると、今の南昌院の入り口の南にあった。それが、小田県庁設置のさい、県庁正門から遍照寺に突き当たって県庁道がつけられ、道の延長が山内の道につながれたので、仁王門は金剛院(本坊)内に移された。しかし、仁王堂町の町名のもとである仁王門は今ここにはない。

【遍照寺】真言宗大覚寺派備中中本山で、山号は光明山、寺号を遍照寺という。本坊は金剛院であるが、金剛院のことを遍照寺と呼び、別に観照院とか吉祥院とかいった。

もと吉田村(笠岡市関戸)にあって陶山氏の菩提寺、元弘年中この地に移転したという。笠岡市の都市再開発で西ノ浜の干拓地に再移転した。元和年中建立の国重文・多宝塔と銀杏(雌樹)の大樹だけは残されている。

金剛院の本尊は不動明王。中国地方一の太師堂(御影堂)は天保年間の建立(改築か)。

【光明山遍照寺吉祥院】本尊は毘沙門天。安永六年(1778)僧秀英の開基。市の都市計画により早々と移転し大磯の東端にある。閻魔堂は近県では類がない。

【光明山遍照寺西明院】本尊は阿弥陀如来。享保二十年(1735)僧秀英の開基。院内に太子堂があって、町内の大工・左官、建具屋、石屋が崇拝し、昔から旧正月二日に盛大に太子講が催されている。聖徳太子を祀る。また川辺屋の大仙院と同系の大仙堂もある。鎮守大智明大権現。

【光明山遍照寺南昌院】本尊は薬師如来。

【光明山遍照寺観照院】本尊は虚空蔵菩薩。

【裏門紺屋(ウラムンコウヤ)】金剛院から院の馬場へ通じる道に裏門があった。老朽して昭和五十四年撤去されたが、門の東に老舗・竹内氏があったので裏門紺屋は地名化していた。

行政区分による現在の地番	
浜田	1848-1 ～ 1867-10
仁王堂	2046-1 ～ 2047-4
浜田	2048-1 ～ 2067



【門の内(モンノウチ)】遍照寺北裏の通りを門の内といい、通りの西端・太子堂の裏に遍照寺菜園があった。千市町へ通じる。なお、小田県庁をめぐる堀の外も堀端と呼び松並木があった。

【院の馬場】寺地の東に設けられた馬場の名残りの町名。江戸末期に住宅地となり、中央の通りを広小路、その南の通りを下ノ町と呼ぶ。住民は農家が多かった。加入堂・箕(水)ノ内・絵下谷・小丸など北部の畑を耕作する家が多い。従って、荒神信仰も盛んで南昌院西隣の荒神祠は、宮地・田頭・正寿場の三荒神に劣らず尊崇を受けた。

【大覚山妙乗寺】日蓮宗で大覚大僧正の開基といわれる。本尊は日蓮大菩薩、境内に妙見大菩薩を祀る。

妙乗寺の北隣に、昔、牢があって、二十五歩の広さであった。『笠岡遊覧恋浮雲』に「一丈ばかりのもろ木にて、結び廻したる忍び返し」と書かれている。この牢屋の修覆は代官所支配郡中で行った。小田県になって牢は小丸のふもとに移されて徒刑場が変わった。

～次号に続く～

【参考文献】笠岡史談「旧笠岡村地名考」岩山保志

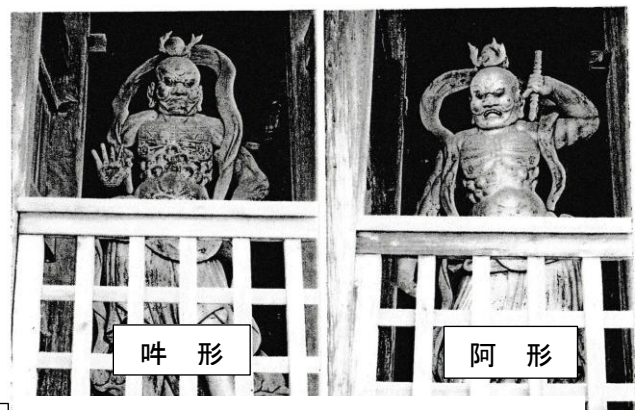


取り壊し前の
遍照寺裏門



吉祥院跡地に建つ中央ビル
裏門は手前の道路当りにあった。

【参考写真】かさおか歴史の散歩道



定朝末流 大仏師法教光雲作の仁王像

役員の手紙について

西地区委員会・くらし部会長の池田正晴さんが10月10日に急逝されました。まち協発足当時から大変お世話になりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

